

フリーゲージトレインが

やってきた!!



5月30日、JR伊予西条駅にフリーゲージトレインの試験走行車両がやってきました。平日にもかかわらず、市内の保育園児、小学生など市民の皆さまをはじめ、県内外からも多くの鉄道ファンが来場し、にぎわいました。

お披露目式

午前中に開催したお披露目式には約500人の方が来場し、市長は挨拶の中で「高齢社会に備え、乗り換えを不要



にすることで、関西圏との時間的距離が短縮され、利便性向上と経済効果を見込むことができる。ここにいる子どもたちが大人になるまでに実現して欲しい」と早期導入への期待感を示しました。

四国旅客鉄道株式会社の松田代表取締役会長は「在来線できかに安全に速く走らせることができるか、カーブの多い予讃線で走行実験を重ね課題解決に取り組み、四国での実用化を目指したい」との意気込みを示されました。

車両展示

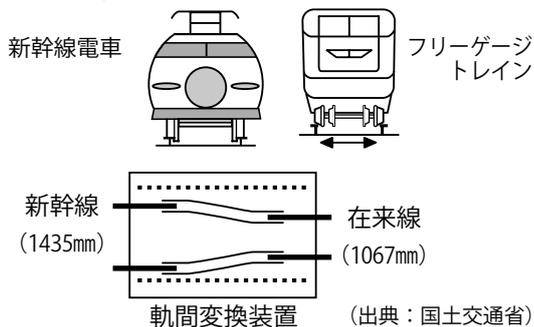
午後からの車両展示に訪れた子どもたちからは「乗りたい」「動いているところを見たい」と歓声が上がっていました。このとき実施したアンケートにもフリーゲージトレインの実用化、予讃線への導入を期待する声が多くありました。

フリーゲージトレインって？

フリーゲージトレインとは、新幹線（標準軌）が在来線（狭軌）に直通運転することができるよう、車両の車輪幅を軌間（ゲージ）にあわせて自動的に変換する電車です。

軌間の異なる路線間を直通運転できるため、乗り換えの手間がなくなり、所要時間の短縮を図ることができます。

フリーゲージトレインが四国に導入されれば、西条から大阪へ行く場合、岡山での乗り換えが不要になります。



台車模型・パネル展示

フリーゲージトレインのお披露目に併せて十河信二記念館で開催していた台車模型・パネル展にも多くの方が来場されていました。



特急しおかぜと並ぶフリーゲージトレイン

今回お披露目されたフリーゲージトレインは九州での試験走行を終了し、現在予讃線でカーブの大きさに応じて定められた目標速度をクリアするため試験走行を繰り返しています。今後は、新たに改良した新型台車を投入し、安定した走行を目指すとのことです。

西条市では、今後も愛媛県フリーゲージトレイン導入促進期成同盟会との連携のもと、1日も早いフリーゲージトレインの実用化、予讃線導入に向けて要望活動等に積極的に取り組んでいきます。

問合せ

市庁舎本館戦略企画課
情報発信係

TEL 0897-5211720